

平成 29 年 7 月 10 日

守谷市議会議長 殿

委員長： 高橋 典久

報告者： 高梨 隆

議会運営 委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 したので報告します。

視察・研修日	平成 29 年 6 月 29 日 (木)	
視察・研修場所	長野県長野市役所	
視察・研修項目	議会運営について	
参加者	守谷市側	梅木議長・議会運営委員 8 名、議会事務局 2 名
	相手側	松本・長野市議会事務局長
視察・研修目的	議会運営について以下の事項について調査研究する。 ○定例会の運営方法について ○一般質問の方法について ○児童一時預かりサービスについて ○傍聴手続きの簡略化について	
視察・研修内容	別紙のとおり	
視察・研修総括 (今後の取組み等)	長野市議会の議会運営方法について学ぶことができた。 長野市議会の議会運営方法と守谷市議会の議会運営方法を比較することができた。	

視察・研修内容

議会運営について

○長野市議会の定例会の運営方法について

議員定数39名・現員数36名（欠員3名）

常任委員会は、総務・福祉環境・経済文教・建設企業の4委員会。

特別委員会は、公共の施設の在り方調査研究・総合計画等調査研究・まちづくり対策・農林業振興対策の4つ。

その他議会運営委員会・全員協議会・会派代表者会議・各派代表者会議・正副委員長会議・所信表明世話人会・議会報編集委員会・議会活性化委員会など。

平成28年の議会開催状況 3月・2月25日～3月22日・本会議実日数7日

6月・6月7日～6月24日・本会議実日数5日

9月・9月1日～9月20日・本会議実日数6日

12月・11月30日～12月16日・本会議実日数6日

○一般質問の方法について

代表質問を3月と12月の定例会の年2回行う。所属議員5人以上の会派が一人行う。質問時間は一人40分以内（答弁を除く）発言通告期限は招集日の午後5時まで。質問形式は一括質問一括答弁方式による。

個人質問は質問者の制限はなく、会派割り振り時間内で各会派内で調整。

質問時間は、3月・12月定例会と6月・9月定例会はそれぞれ定めている。

発言通告期限は3月・12月定例会は招集日の翌日午後5時まで。6月・9月定例会は招集日の午後5時まで。再質問は時間内であれば回数制限はない。

○児童一時預かりサービスについて

平成24年4月から、子育てにより議会の傍聴が困難な人に議会を傍聴しやすくするため、議会傍聴時の児童一時預かりサービス料金を全額免除または全額補助するもの。対象児童は0歳から6歳までの未就学児。保育時間平日午前8時30分から午後4時30分まで。時間外午後4時30分から午後5時30分まで。

利用実績は、平成26年度は4人、平成27年は利用者がなかった。

○傍聴手続きの簡略化について

平成28年3月1日より、開かれた議会とするため、傍聴手続きを簡略化・氏名及び住所の記載をやめ傍聴者証の交付のみに変更した。

説明後、質疑応答がなされ、研修参加者から、多くの質問がなされた。

質問に対しては、丁寧な回答をしていただいた。